

8・9月おもな学校行事

夏休みお疲れ様でした。

保護者の皆様にとっては、夏休みがお子たちと充実した時間を過ごす機会になったのではと思うと同時に、「子どものために」という思いから様々な点で頑張られてお疲れになったのではとも思っております。「子どもと過ごす時間が長くなる夏休みは、確かに疲れる部分はあるものの、その疲れは自分の心の休養となるものなので、結果として、こちらもゆっくり休むことができました」というように感じていただければ幸いです。

今年の夏休みも暑い日が多かったです。生命への危険を感じるくらいの日もありました。

人間の身体では異常がある際に熱が出ることが多いですが、まさに地球が熱を出している状態で、地球に異常が出ている証であると思ったりもしています。このまま温暖化が進むと、子どもたちの未来はどうになってしまうのかと思わざるを得ません。

私たち大人が子どもたちに残すことができることとして、温暖化の進行が緩やかになった地球を残すことは無理なのだろうかとあらためて考えさせられた夏休みでした。

地球の平均気温が 3.5℃上がると、たくさんの動植物が絶滅するということを聞いたことがあります。温暖化がこのまま進むと 2000 年と比べて 2100 年には平均気温が 5.7℃上がるとの予測があり、海面上昇、局地的な大雨による大洪水、森林火災、テング熱などのウィルスをもった蚊の異常な増加等の悪い影響がでてしまうそうです。人生 100 年時代、2100 年といえば遠い未来の話ではなく、本校の今の子どもたちにとっては自分が生きている時です。目の前の本校の子たちが、たくさんの動植物が絶滅して、日本では真夏日が今よりも 52.8 日も増えて、ゲリラ豪雨が頻繁に起こるといった中で生きることになってしまいます。「この暑さは異常」といった日を多く経験して、その異常をさらに悪化させた状態を本校の子や世界中の子に残してしまうことには危機感そして罪悪感を感じました。自分ひとりではあまりにも自分が小さすぎるように感じ、具体的に何かに取り組んでいることはないものの、「子どもたちに何が残せるか」ということを地球サイズで考え、身の回りで自分のできることを探して取り組みたいと強く思いましたし、「これからの未来に、自分が何を残せるか」を考えるきっかけにもなりました。

20 世紀初めに活躍したアメリカの作家、オリソン・マードンという人が、親が子に遺すことのできる最高の遺産は何かという問いに対し、「優しい性格、寛容の精神、広い教養、強い責任感を備えた立派な人格者だったという思い出である」と答えたそうです。子どもたちにとって最も偉大な遺産は、金銭や技術だけでなく、模範となる生き方だということでしょう。少なくとも、教育者として、親として、そして大人として子どもの模範となる生き方を探求する姿勢は持ち続けたいと思いました。

2 学期が始まります。2 学期は行事も多く、取り組むにあたり子ども同士が共に考え、共に活動する機会が多くなります。その中で衝突があったりもするでしょう。それも学習だと思っております。時に体力的に疲れたり、気持ち的に悩んだりすることもあると思います。学校でも目配りをしていく所存ですが、ご家庭でもお子たちの様子を見守っていただき、連携をさせていただきたく思っております。様々な活動を通して、「つながりを喜びとする姿」の実現に向け、取り組んで参りたいと思います。あらためて夏休み中のご奮闘に敬意をお伝えするとともに、今後も本校教育にご支援を賜りますようお願いをいたします。

校長 上野政弘

8月

日	曜日	行事
26	水	2学期始業式、給食開始、1～9年給食後下校 京都市子ども未来会議午後
27	木	4・5・6年身体計測、委員会
28	金	ゾーン30交通安全
29	土	
30	日	
31	月	

9月

日	曜日	行事
1	火	
2	水	5年花背山の家宿泊学習
3	木	5年花背山の家宿泊学習
4	金	5年花背山の家宿泊学習、6年ジョイントプログラムテスト
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	クラブ⑤、6年科学センター学習午前、5年ジョイントプログラムテスト
9	水	
10	木	第2回テスト・7年英/社/国・8年数/英/理・9年理/社/国 3年1組5限ハッピー六原社会科見学
11	金	第2回テスト・7年数/理/身計・8年社/国/身計・9年英/数/身計 3年2組5限ハッピー六原社会科見学
12	土	
13	日	
14	月	1年身体計測
15	火	給食後下校
16	水	2年身体計測
17	木	3年身体計測、検尿①
18	金	前期5組東総合支援学校交流、検尿②
19	土	
20	日	
21	月	敬老の日
22	火	国民の休日
23	水	秋分の日
24	木	委員会、1st5組身体計測
25	金	前期課程5限後下校、児童生徒会選挙告示
26	土	
27	日	
28	月	1年視力検査、7年6限合唱リハーサル
29	火	2年視力検査、6年5限/9年6限合唱リハーサル
30	水	3年視力検査、5年3限/8年5限/9年6限合唱リハーサル

10月の行事予定

- 10月 1日 文化祭前日準備リハーサル
2日 文化祭（5～9年）
5日 児童生徒会選挙立候補受付開始
6日 体育大会たてわり練習2・3限
7日 進路説明会、7～9年学習確認プログラムテスト
8・9日 9年5限下校
13日 教育相談期間開始（～11月27日）
14日 再検尿
15日 体育大会予行
20日 体育大会前日準備
21日 体育大会（雨天22日に延期）
23日～29日 9年懇談会
25日 6年陸上競技記録会@たけびしスタジアム京都
28日 児童生徒会選挙5・6限
29日 前期5組・1～3年歯科検診
30日 ゾーン30交通安全

天候等の状況により、行事予定が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

陸上部 京都府大会 結果

7月27日に開催された京都府中学校総合体育大会陸上競技の部に、本校陸上部が出場しました。男子走り幅跳びでは9年生のSさんが5m90を記録し、第7位に入賞しました。また、男子円盤投げでは9年生のSさんが29m82をマークし、第6位となりました。府大会という高いレベルの舞台において、両選手とも入賞を果たし、日頃の練習の成果を十分に発揮することができました。一方、低学年4×100mリレーは競技規則上の失格となりましたが、この経験を今後の成長につなげてくれることと思います。今大会をもって、9年生は引退となりますが、7、8年生は次の新人戦に向けて新たな目標を掲げています。引き続き、温かいご声援をよろしくお願いいたします。

○Sさん 男子走り幅跳び 7位 5m90
○Sさん 男子円盤投げ 6位 29m82



※写真はホームページ掲載のものです。

京都府吹奏楽部コンクール 結果

8月1日に京都コンサートホールで開催された京都府吹奏楽コンクールに、本校吹奏楽部が出場しました。本校は中学生の部小編成に参加し、審査の結果、見事金賞を受賞しました。さらに、京都府代表として8月23日にひこね市文化プラザで開催された第76回関西吹奏楽コンクール大会へも出場しました。

各府県を勝ち抜いた実力校が集まる中、中学生小編成の部で堂々とした演奏を披露し、見事銀賞を受賞しました。

関西大会という大舞台で練習の成果を発揮できたことは、部員たちにとって大きな自信につながる貴重な経験となりました。また、京都府大会での金賞受賞に続き、関西大会でも優れた成績を収めたことは、本校吹奏楽部の日頃の努力の積み重ねを示す成果と言えます。部員の皆さんの健闘を称えとともに、今後のさらなる活躍を期待しています。おめでとうございます。

関西大会出場にあたり、楽器運搬や大会参加に伴う移動面での支援など、多くの皆様にご支援をいただきました。おかげさまで、生徒たちは安心して演奏に臨むことができました。ご協力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

○京都府吹奏楽部コンクール 金賞
○関西吹奏楽コンクール 銀賞



新しい教職員の紹介

○八木 致聖子（やぎ ちせこ）先生：3年生学年付
○今西 雅美（いまにし まさみ）先生：専門主事

東山開晴館 京都市東山区六波羅裏門通東入多門町 155
TEL (075) 533-8811 FAX (075) 551-1522